

# コロナシツプ

「場」を作る

～持続可能な共同体をめざして～

# なぜ「場」を作るのか

今住んでいるいるこの場所が

高齢者にとっては終の棲家であるように  
働く世代にとっては安らぎのわが家であるように  
子供にとってはいつでも戻ることのできる家となるように

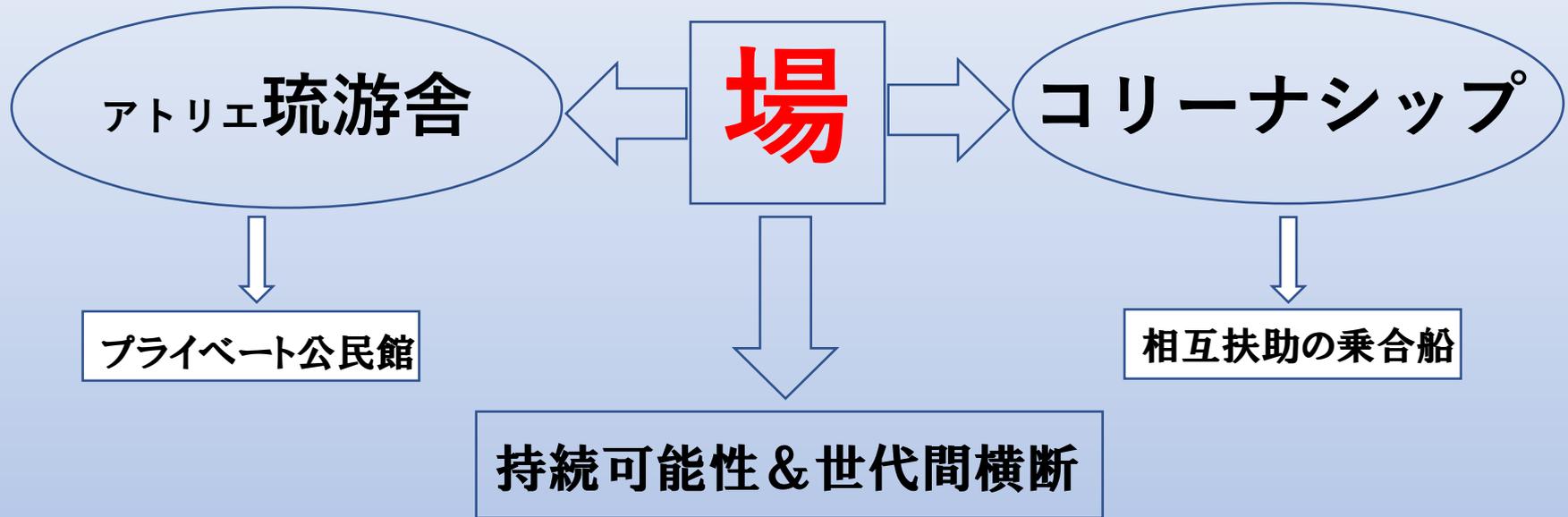


地域（住民）のニーズが作る  
地域（住民）コミュニティーの創造



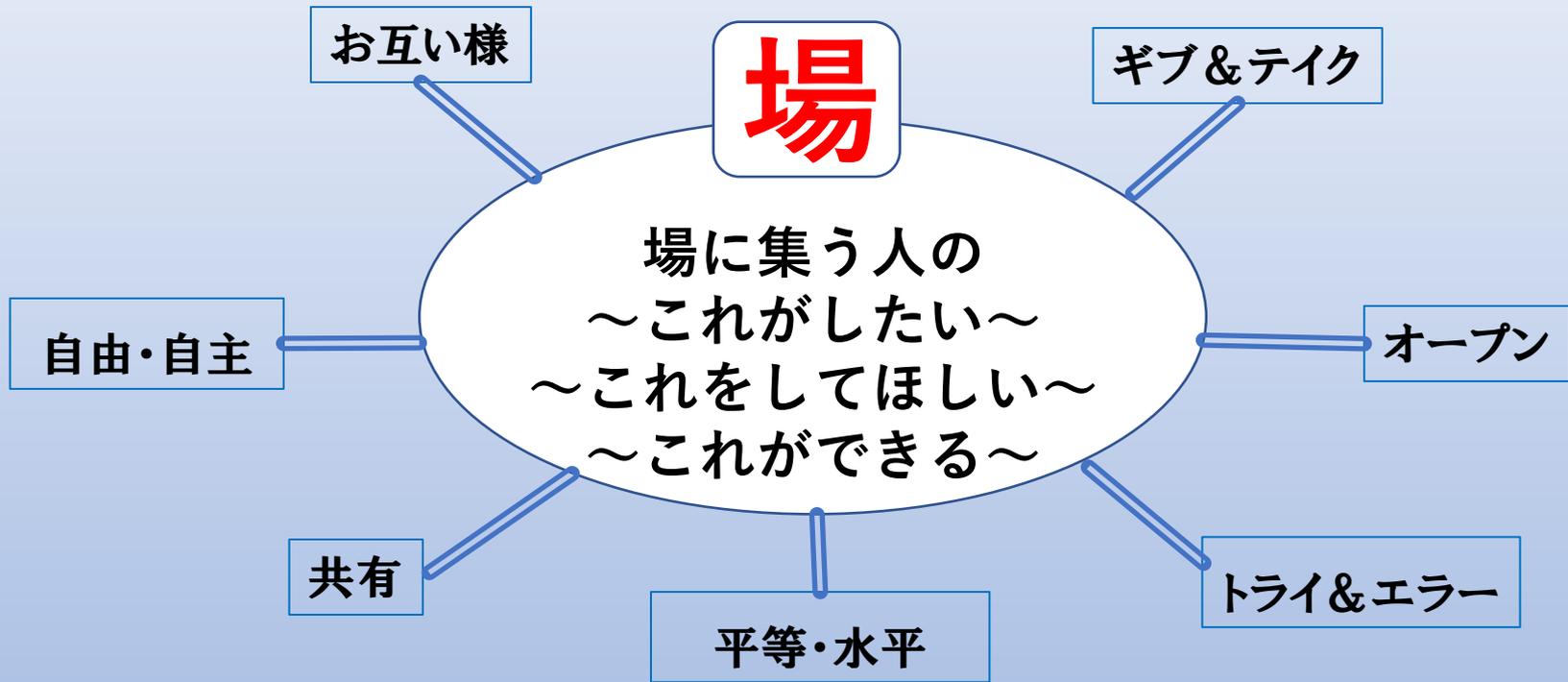
**ふるさと**を作る

# 「場」を作る



**サステナブル・コミュニティ**  
(持続可能なふるさと)

# 「場」を動かす



「場」に集う人みんなが  
「場」を動かすエンジン  
「場」が動かなければ  
「場」はいずれ消滅する

「場」を作った人は  
組織や建物の管理人  
世話役  
コーディネーター

# コリーナシッポの発端

## コリーナの民生委員アビラ鈴木さん

(自治会長経験もあり地域の事情に詳しく住民の信頼が厚い)

## デイサービス「マイホームコリーナ」の松本さん

(グループホーム「来夢」を運営するなど老人福祉のエキスパート)

## 琉游舎の戸井

(時間と体力と気力はあり余っている)

コリーナでこれからも快適・安心・豊かに暮らしていくために  
皆の困っていることや将来の不安は漠然とわかる

でもそれは他人事  
本当に困っている人にしか困っていることは分からない

自分事として理解するために実態をヒアリングしよう

「きらきらサロン」で数度のヒアリングと3人のディスカッション8か月

公民館や自治会夏祭り「きらきらサロン」ポスティングなどで趣旨説明を繰り返し

1年の準備期間を経て2018年10月にスタート

# コリーナシップの目的

困っている人がいる 助けてあげられる人がいる  
自由に動けない人がいる 自由に動ける人がいる

出来る人は 出来ない人の為に  
持っている人は 持っていない人の為に

体力・時間・物・心・経験・智恵 そのほか何でも  
持てる人は 持たざる人へ お互いが相互扶助

コリーナシップは地域の人たちのための  
相互扶助組織

# コロナシップのかたち I

～誰が誰のためにではなく～

## 世代間横断組織です

- ☆お年寄りの為だけでなく 子どもたちの為だけでもなく
- ☆今困っている人の為だけでもなく 今できる人の為だけでもなく

## 持続可能な組織です

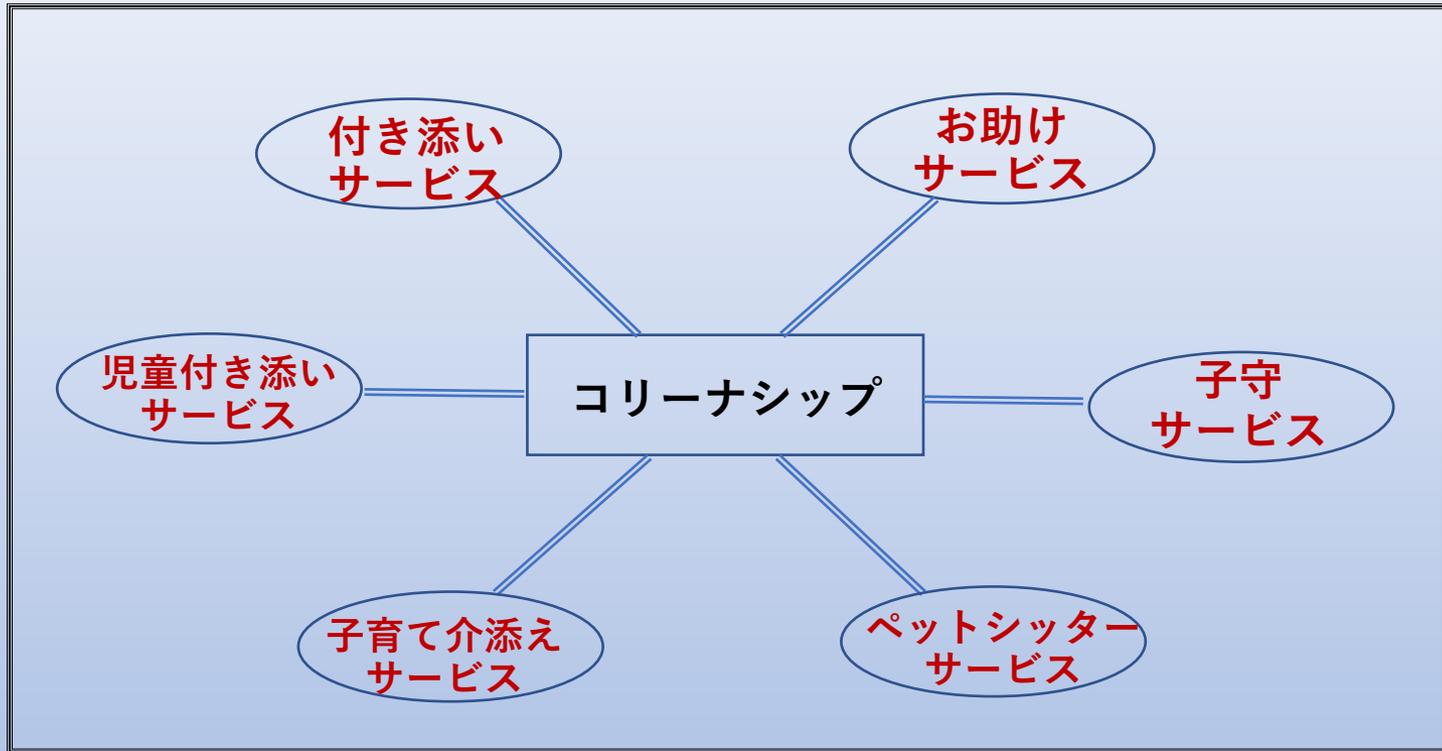
- ☆中心メンバーが高齢化すると自然消滅してしまう組織ではダメ
- ☆常に新しい共感者が加入できる オープンで自由で自主的な組織
- ☆出来ることを 出来る人がやる 出来ないことはやらない
- ☆自分も出来なくなる時が必ず来る だから今自分が出来ることをやる
- ☆今出来る人が順繰りに常に加入できる組織にする

# コリーナシップのかたちⅡ

## 持続可能条件

- ☆水平的な組織にする
- ☆無償のサービスにはしない
- ☆ボランティア意識を持たない
- ☆相互扶助（ギブ&テイク）の精神で
- ☆情報も活動もすべてオープンにする
- ☆情報の共有とコミュニケーションを密にする
- ☆過去の仕組み体験にこだわらず常に改良を加えていく

# コリーナシップができること



みなさんの  
～これをしてほしい～  
～これができる～  
を教えてください

- ◎今すぐこれが全部出来る体制にはなっていません
- ◎困っている人と出来る人がマッチングすれば動き始めます
- ◎基本的な仕組みが出来たらまずは実施していきます
- ◎実施－評価－改善の繰り返しでよりよいコリーナシップを作ります

# 責任体制とリクルート

## 責任体制

「出来る人が出来ることをやる」が基本 でもこの3つの責任者は必要

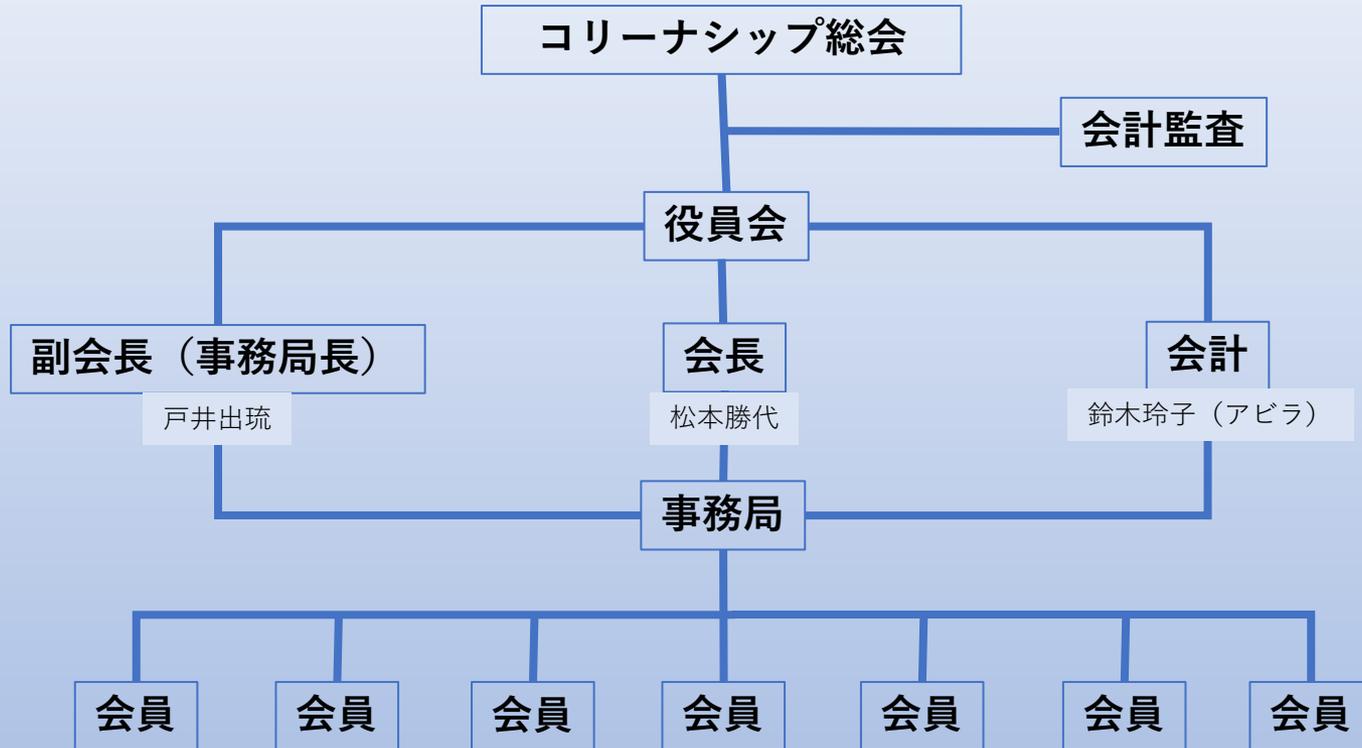
- ◎**代表**：対銀行・保険会社・行政などの対外的な代表・組織責任者
- ◎**事務局**：組織運営の事務責任者
- ◎**経理**：会費管理 謝礼管理 会計責任者

## リクルート

- ・ 会員募集のときに「してほしいこと」「自分にできること」  
「スケジュール自由度」「熟練度」などをリスト化する
- ・ 基本理念・目的を理解して貰うために説明をしっかり行う
- ・ 運営が軌道に乗った段階で周辺地域まで会員を拡げていく

# 会の組織

(2021年5月1日時点)



本部：マイホームコーリーナ内

住所：栃木県矢板市大槻2318-68 コリーナ矢板C812

事務局：琉游舎内

住所：栃木県矢板市大槻2319-17 コリーナ矢板C850

TEL & fax 0287-53-7848

メール：[korinaship@gmail.com](mailto:korinaship@gmail.com)

# 運営コストと対価の考え方

## ☆入会金

- ・ 組織を支えるお金 実務費 運営費として必要
- ・ サービスを受ける人も提供する人も入会金を払う  
(持続可能な組織運営のために 相互扶助のために)
- ・ 1人3,000円、同一世帯は2人目から1,000円  
(ご夫婦で加入の場合は4,000円)

※発足当初は年会費の考え方でしたが、運営コストは基本的にかからないことがはっきりしたので2年目より入会金としました。

## ☆都度料金

- ・ サービスを提供した人へのお礼として
- ・ 一人一回につき都度謝礼を払う
- ・ それぞれのサービスによって基本的な謝礼表を作る

# 謝礼の目安

料金表ではありません 依頼に対する謝礼の目安です  
但し目安以上の謝礼は固くお断りいたします

サービス内容	謝礼
病院＆買い物付き添い	<b>2時間以内1,000円</b> (以後1時間ごとに1,000円)
薬受け取りお助け	<b>1件700円</b> (代行受け取り・本人診療が伴わないもの)
買い物お助け	<b>1件1,000円</b> (リストを貰ってお買い物を代行)
家事お助け	<b>1時間800円</b> (草刈・掃除・食事など。依頼の内容によっては下見と相談あり)
児童付き添い	1件500円
児童付き添い (定期・週一回)	1月1500円 (月4回)

※病院＆買い物付き添い以外の長時間の付き添いはその都度相談

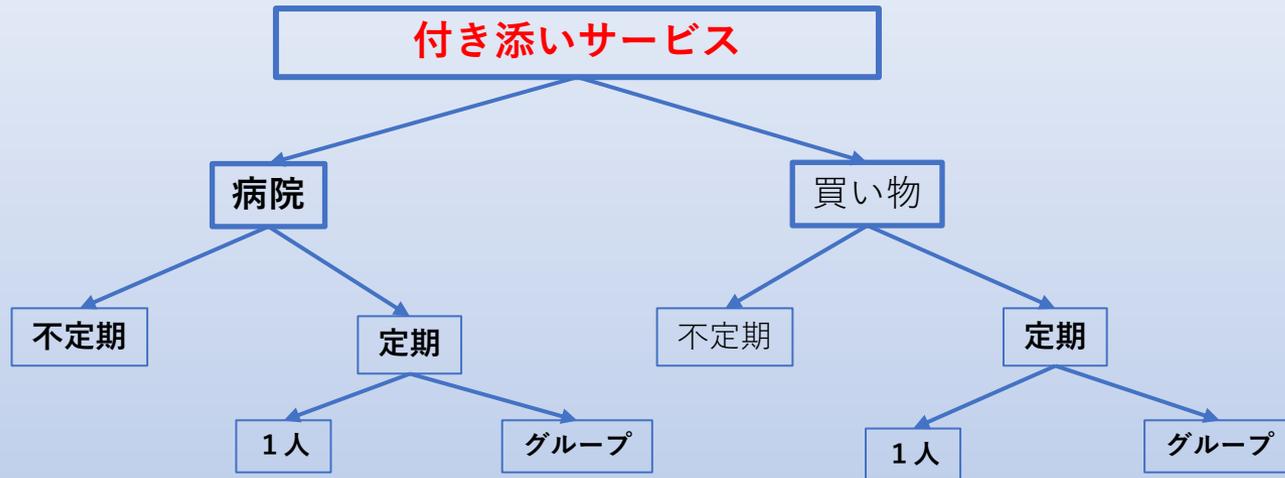
※付き添いの場合は1人でもグループでも謝礼は同一

2人の場合は1人あたり500円

※家事のお助けサービスについては内容によっては具体的な依頼があった段階で

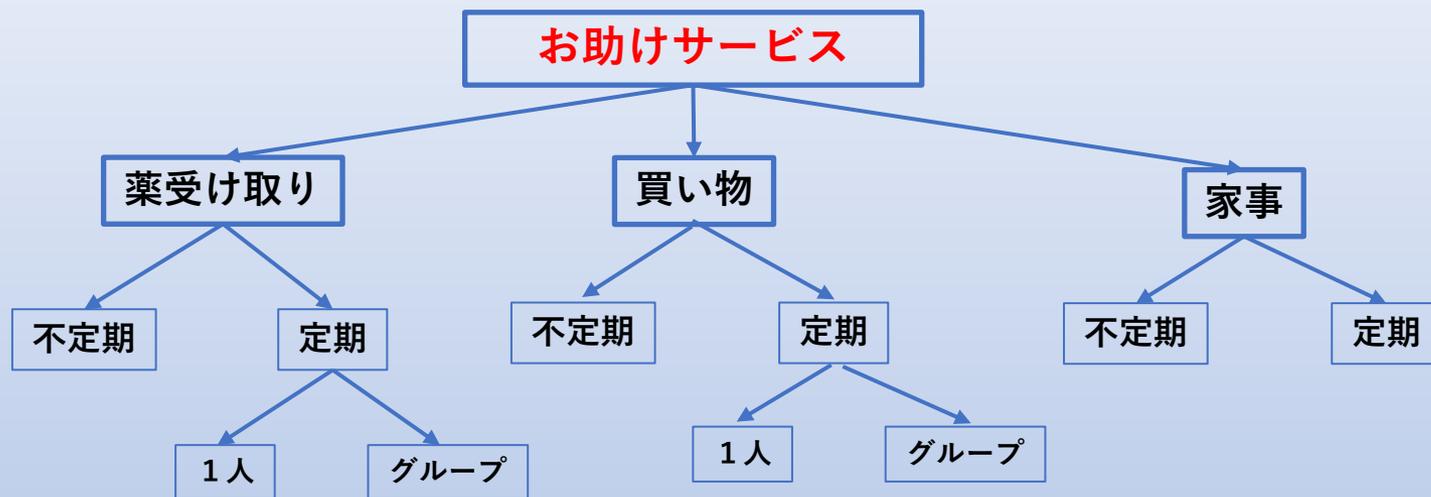
事務局とお願いする人で妥当な謝礼を相談して決めていく

# 付き添いサービス



- ・ **お願いする人**の通院あるいは買い物に付き添うサービス
- ・ **お願いする人**が目的を果たすまで付き添い 移動など依頼者が困難な部分をアシストする
- ・ **お願いする人**の自宅から始まり自宅に帰るまでを付き添う
- ・ **お手伝いする人**は病院内・買い物店内まで確実に付き添いアシストをする
- ・ **お手伝いする人**が付き添いに使う車は事故時の対人、同乗者の補償無制限であることを確認する
- ・ 定期は病院は月一回・買い物は週一回を原則とする
- ・ 軌道に乗ればグループ実施・グループ謝礼割引も検討する

# お助けサービスの概要

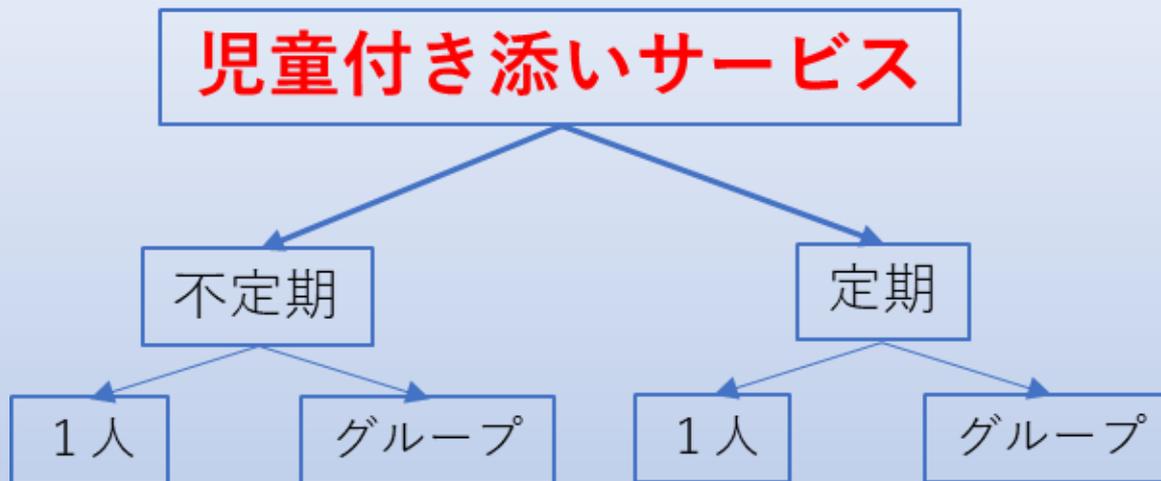


- ・ **お願いする人**に変わって薬を受け取ったり、買い物を代わりに行うお助けサービス
- ・ 家事お助けについては軽微なもので高所や力仕事などの作業や食事（1日分）作りなど
- ・ 謝礼については薬受け取りと買い物については目安を提示する
- ・ 家事のお助けサービス内容は軽重やかかる時間・内容次第でその都度相談して謝礼の目安を決める
- ・ 軌道に乗ればグループ実施・グループ謝礼割引も検討する

想定される家事お助けサービス

- ・ 電球交換・家具の移動・大工作業・草刈・掃除・食事作りなど
- ・ アンケートで希望する家事サービスをご記入ください

# 児童付き添いサービスの概要



- ・ 児童の塾や習い事の付き添いサービス
- ・ **お願いする人**が目的を果たすまで付き添い 移動など**お願いする人**が困難な部分をアシストする
- ・ **お願いする人**の指定場所から始まり 指定場所に帰るまでを付き添う
- ・ 原則は定期実施 事前にルート 時間 **お手伝いする人**を書面にし 保護者のサインをしたものを児童・**お手伝いする人**双方が所持する
- ・ 送迎サービスではないことを双方充分了解した上で 目的地の入り口まで確実に付き添う
- ・ **お手伝いする人**が付き添いに使う車は事故時の対人、同乗者の補償無制限であることを確認する

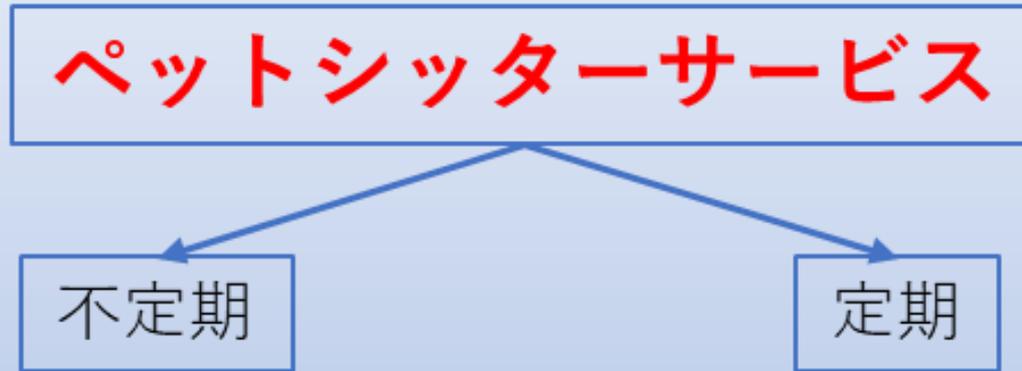
# 子守サービス・子育て介添えの概要



- ・ 両親が数時間ほど家を空けるときの子守サービス
- ・ 親が外出で子供と一緒に連れて行くことができない場合の子守サービス
- ・ お宅に出向いて親の外出から帰宅までの子守をする

- ・ 子育て初心者のお母さんのためのおばあちゃんの智慧
- ・ 子育て経験豊かな**お手伝いする人**が手取り足取り教えます
- ・ 赤ちゃんの沐浴のさせ方 寝かせ方 遊び方  
ミルクの与え方 離乳食の作り方など経験豊かな**お手伝いする人**が経験に沿って一緒に介添えします
- ・ 子育ての時の相談相手 話し相手 技術的なことから精神的なことまでお母さんの子育てをアシストするサービス

# ペットシッターサービスの概要



- ペットの散歩やえさをあげるお助けサービス
- 旅行などの時 お宅の鍵を預かりご主人に代わってペットのお散歩やえさをあげるサービス
- 原則はお宅に伺ってペットのお世話をする形になる
- 基本的にはお願いする人の不在期間中の散歩とえさをあげるサービス

# 依頼電話～実施まで（基本の流れ）

依頼者を「お願いする人」  
実施者を「お手伝いする人」と呼びます

お願いする人から電話  
(マイホームコーリナで電話を受ける)  
(受付時間は8時半から17時)

アビラ・戸井どちらか曜日別担当者を決め  
依頼電話内容を電話かメールで送付

お手伝いする人を決め連絡  
し依頼内容の了解を得る

お手伝いする人から  
お願いする人へ内容確認の電話

当日実施・謝礼

事後アンケート  
実施報告

○受付日は日曜及び12月30日～1月3日  
を除く平日・土曜日・祝日

○お手伝いする人を決めたら以降実施までは  
原則当事者同士の連絡とする  
○詳しい日時 内容は当事者同士で確認して貰う

○謝礼は謝礼表に従い実施終了時に支払う  
○謝礼から寄付（1000円以上×実施回数が目安）

○実施後お願いする人へアンケートを実施  
要望があった場合は随時聞き取りを行う  
○お手伝いする人は特記事項があれば基本当日中に  
実施報告を事務局にする  
○1週間に一回程度お手伝いする人は実施報告を  
フォーマットにまとめて提出する

# 「お願いする人」皆さんへ

## アンケート&リスト作成

○事前に会員すべての方にアンケートをとる

- ・何をして欲しいか その頻度は 通っている病院は 買い物をする場所は 週単位・月単位で通っているところ  
家事代行でして欲しいこと コミュニケーションや話し相手について 将来の不安 今後困難になりそうなこと
- ・自分が提供できること 経験 ノウハウ など何でも

## 流れとお願い

○アンケートによって現状及び今後起こりうる依頼事項を事務局で整理する

○まず定期依頼について日時・場所・実施者を決めていく

○単独依頼についてはまずコーナシップに電話をする メールでの連絡も受け付ける

○依頼内容 緊急度 などによってコーナシップで対応できない可能性があることを了承する

○**お願いする人**と**お手伝いする人**との内容、日時のマッチングが不成立な場合もあり得ることも了承する

○付き添い&アシストの意味を十分理解して貰う 送迎ではなく付き添いサービスであること

○家事お助けサービスに必要な物は事前にお知らせを 購入が必要な場合も事前に依頼し実費精算

○営利事業ではないので、家事お助けサービスなどで成果に**100%**満足できない可能性があることも了承する

○謝礼は原則依頼終了時に渡す 謝礼表以上の物を渡すことは固くお断りする

○実施内容に疑問や不満がある場合はまず事務局に連絡する

○付き添い中の車に関わる事故については**お手伝いする人**の車の任意保険ですべて処理する

○車以外の事故やトラブルは当事者が責任を持って処理する コーナシップは責任を負わないことを了承する

# 「お手伝いする人」皆さんへ

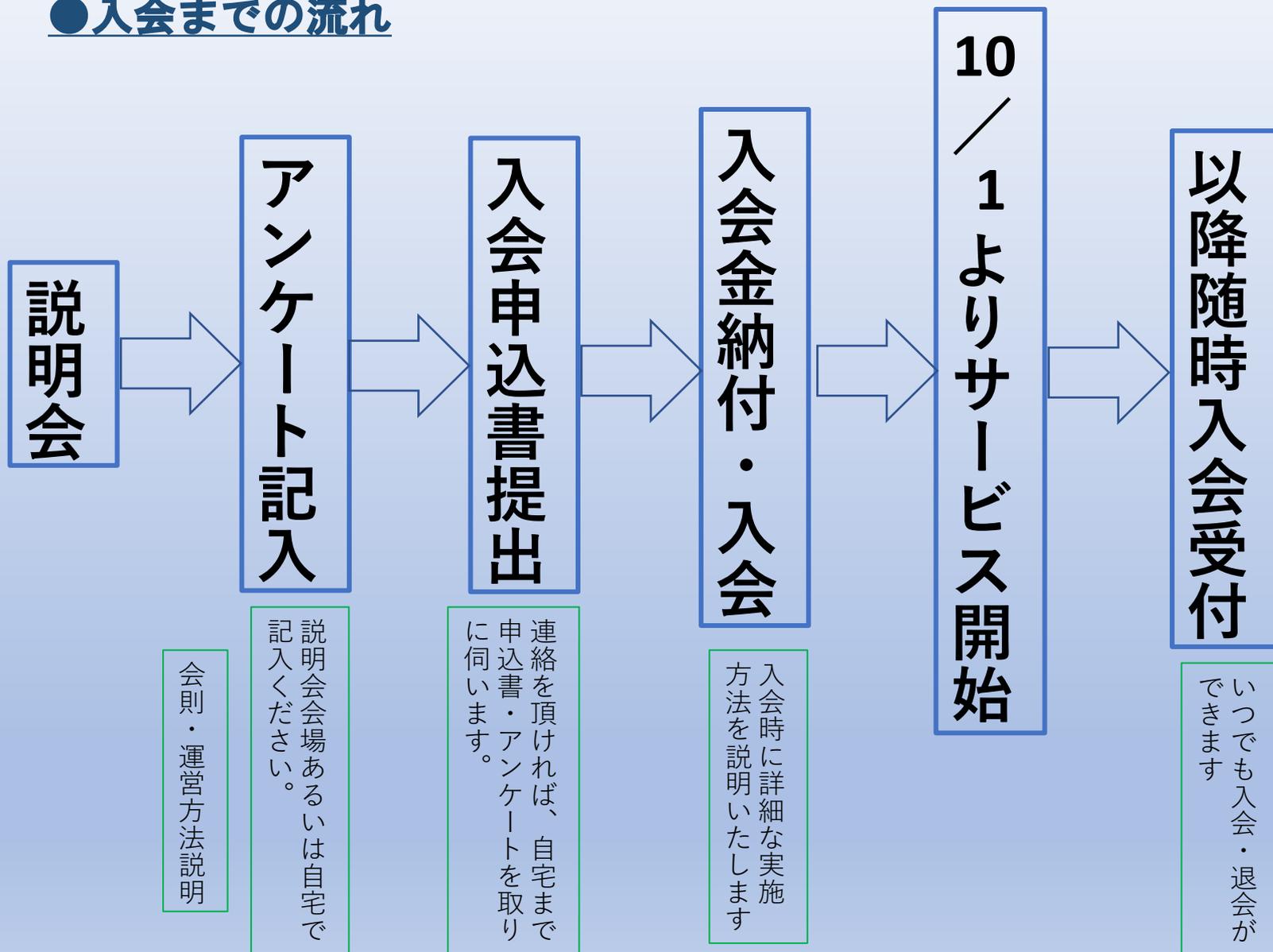
## アンケート & リスト作成

- 事前に会員すべての方にアンケートをとる
- 自分が提供できること 経験 ノウハウなど役に立てると思われることとその熟練度 可能・不可能な日時等記入
- 現在あるいは将来依頼したいこと いずれ困難になると思われること コミュニティーや 子育て教育について

## 流れとお願い

- アンケートによって**お手伝いする人**のリストを作成
- 単独依頼についてはコリーナシップが電話をうけ リストをもとにマッチングの可能性の高いところから 担当者が依頼の電話をする
- 付き添い&アシストの意味を十分理解して貰う 送迎ではなく付き添いサービスであること
- 謝礼は原則依頼終了時に受け取る 謝礼表以上の物は固くお断りする
- 謝礼の中から**1件につき100円以上**を会に寄付する 寄付は月単位で
- お手伝いする人**は特記事項があれば基本当日中に実施報告を電話メールで曜日担当者に報告
- 1週間に一回程度お手伝いする人**は簡単な実施報告をフォーマットにまとめて提出する
- 付き添いサービスを実施する場合は使用する車の任意保険が対人対物同乗者の補償が無制限であることを確認する
- 付き添い&アシスト中の車に関わる事故については**お手伝いする人**の車の任意保険ですべて処理する
- 車以外の事故やトラブルは当事者が責任を持って処理する コリーナシップは責任を負わないことを了承する

## ●入会までの流れ



# コロナシップの今

会員数47名

(2021年5月1日現在)

○夫婦・親子会員11組

○50代以下7名 60代3名 70代13名 80代21名 90代3名

○就学児童の親6名

○コロナ43名 片岡1名 石関3名

○会員47名の内3名の方がお亡くなりになりました

○345件：病院付き添い149件 買い物付き添い44件

児童付き添い75件 家事手伝い77件

○収入：会費119,000円（※寄付：100円寄付34,500円 その他,9000円）

○支出：（電話設置等）34,150円

○収支：84,850円のプラス

## 活動事例(参考)

ウイークデー3週間15日間那須塩原の国際医療大学付属病院に付き添い、往復50キロ二時間半。車いすで院内にも付き添い。事前に予定も分かり定期的な付き添いだったため、時間が1時間ほどオーバーしても全て2時間分とし、定期割引を入れて目安の7割程の謝礼を頂きました。

片岡駅近くの整骨院への付き添い。（週二回程度・往復1時間・不定期）時間が1時間とはっきりしていて近距離のため謝礼は一回500円を頂いています。不定期のため付き添いする人は、空いている人が連絡を取り合って対応しています。

家事手伝い&話し相手。週二回程度11時から12時まで。高齢の方のご自宅に伺い昼食の用意と世間話をしていきます。一人暮らしで人と話す機会も少なく、手前味噌とは思いますが大変喜ばれています。二人の方に対応して頂き一回800円頂いています。（昨年11月から継続中）

電球取り替え手配、郵便局での振り込み、など時間もかからず急用でないものなどは、1回300円ほどの目安で謝礼を頂いています。ある程度の金額をお預かりしてプールしてそこから謝礼を頂いている場合もあります。

児童付き添い。児童館から宇都宮の習い事の場所まで定期的に付き添いをしています。往路だけで帰りはご家族の方が迎えに行きます。往復30キロほどなので@500円の謝礼を頂いていますが、片岡駅などの近辺の児童付き添いで片道の場合は@250円の謝礼を頂いています。

階段修復や庭木の伐採など専門性が必要な時は、外部のNPO法人のノウハウを持っている方に見積りと仕事内容を確認して依頼しています。時間対応や仕上げの見栄えについては専門業者のような訳には行きませんが、安全性とコスト第一に行っています。

お二人で利用された例として、お一人が美容院に行っている間に、もう一人の方が銀行や市役所、ショップでの買い物を済まされるという利用方法もあります。お二人でも2時間千円ですので、お一人500円ずつの謝礼を頂きました。

## 今後の課題

- ・お手伝いする人の確保と働く世代の入会
- ・周知、広報（高齢者はネットが使えない）
- ・物理的支援だけでなく精神的支援（食事会 デパート 美術館 日帰り小旅行）
- ・困っている人の情報を吸い上げる（困っている人は困っていることを話さずらい）
- ・行政や既存組織の受け皿という誤解 何でも屋 便利屋という誤解

課題はその都度理念に戻って合議制で解決していきます

- ・コリーナシップは お互い様・相互扶助の安心の船（シップ）です
- ・今困っていない人でもいつかは困るときがあります その時の安心の船です
- ・この組織は今困っている誰かのためでなく 今困っていないあなたのための組織
- ・その時になってあなたの乗る安心の船がなかったらどうすれば良いでしょう
- ・その時のあなたのための相互お助け合い お互い様の組織がコリーナシップです

皆さんのご意見ご希望をお問い合わせ  
緊急連絡など

鈴木 玲子 (アビラ) A-192 TEL 080-2039-1019  
松本 勝代 C-865 TEL 090-9367-3275  
戸井 出琉 C-850 TEL 080-3350-8152

までお寄せください